

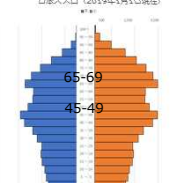
- ・社会構造が資本集約型から知識集約型へ大転換（モノからコトへ）
- ・米中の技術覇権争いやブレグジットなどの地政学的な状況の変化
- ・デジタル革命によりデータの持つ価値が格段に向上

知識集約型社会に向けて社会システムが大きく変わる中、日本の強みを活かし、世界をリードしていくためには、今が決断の分水嶺であり、「知・情報」の中核を担う大学・国研等への集中投資が必要不可欠

デジタルでの覇権争いと
ルールに基づいた国際秩序

GAFAM

少子高齢化が急激
に進む我が国

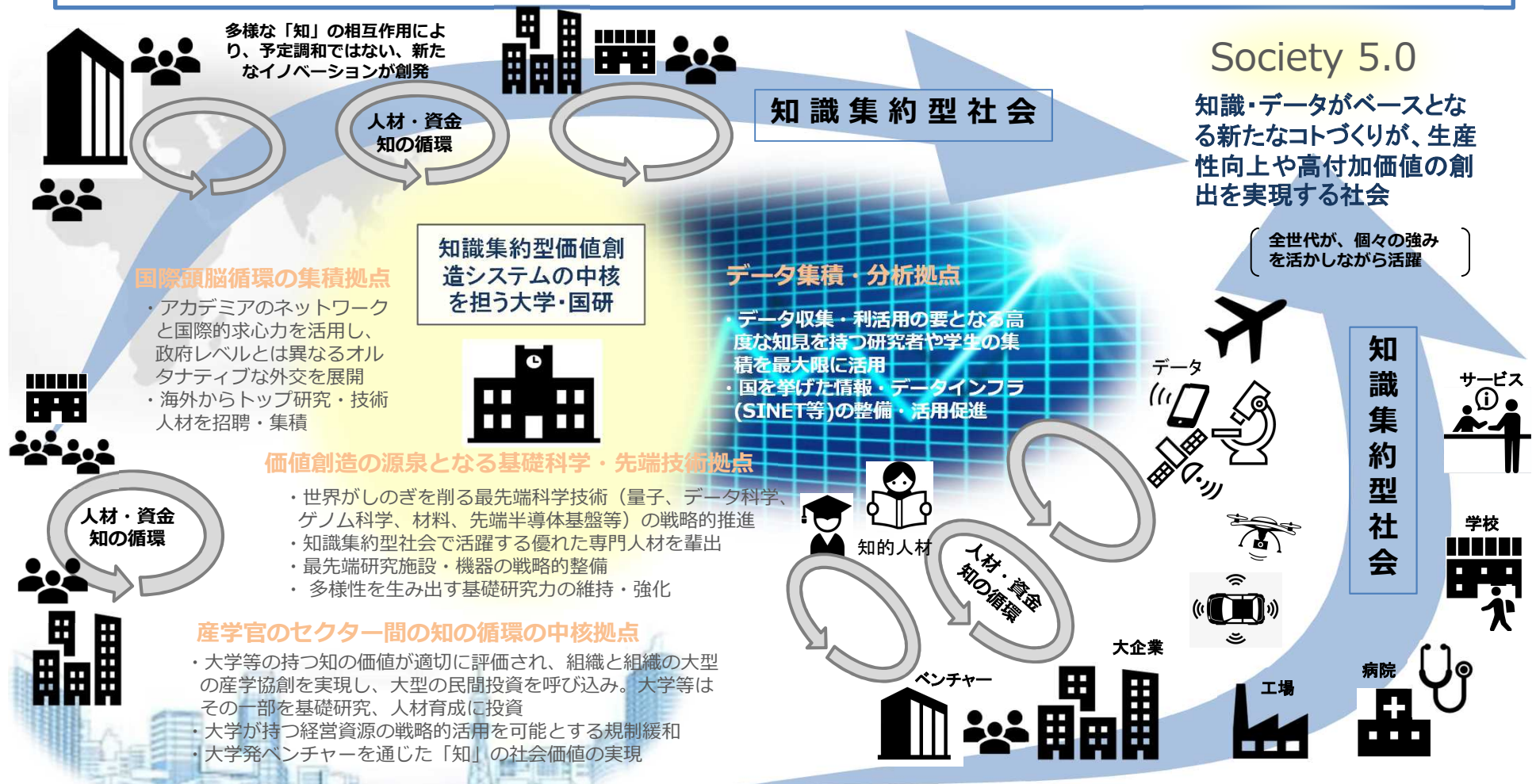


SDGsが世界の
共通言語に



日本の強み

- ・基礎研究から産業技術まで厚みのある先端科学技術力
- ・ものづくりや医療の現場におけるきめ細かなデータの蓄積
- ・安定した国家システム、支援国の長期的な発展を促す開発援助 等
に対する世界からの期待と信頼



多様な「知」の相互作用により、予定調和ではない、新たなイノベーションが創発

人材・資金
知の循環

知識集約型社会

Society 5.0

知識・データがベースとなる新たなコトづくりが、生産性向上や高付加価値の創出を実現する社会

「全世代が、個々の強みを活かしながら活躍」

国際頭脳循環の集積拠点

- ・アカデミアのネットワークと国際的求心力を活用し、政府レベルとは異なるオルタナティブな外交を展開
- ・海外からトップ研究・技術人材を招聘・集積

知識集約型価値創造システムの中核を担う大学・国研

データ集積・分析拠点

- ・データ収集・利活用の要となる高度な知見を持つ研究者や学生の集積を最大限に活用
- ・国を挙げた情報・データインフラ(SINET等)の整備・活用促進

価値創造の源泉となる基礎科学・先端技術拠点

- ・世界がしのぎを削る最先端科学技術（量子、データ科学、ゲノム科学、材料、先端半導体基盤等）の戦略的推進
- ・知識集約型社会で活躍する優れた専門人材を輩出
- ・最先端研究施設・機器の戦略的整備
- ・多様性を生み出す基礎研究力の維持・強化

産学官のセクター間の知の循環の中核拠点

- ・大学等の持つ知の価値が適切に評価され、組織と組織の大型の産学協創を実現し、大型の民間投資を呼び込み。大学等は
その一部を基礎研究、人材育成に投資
- ・大学が持つ経営資源の戦略的活用を可能とする規制緩和
- ・大学発ベンチャーを通じた「知」の社会価値の実現

知識集約型社会

サービス

学校

大企業

ベンチャー

工場

病院